

資料120-2-3

日本郵便の現状

(民営化前後の配達時間の変化等)

日本郵便株式会社
2014年9月29日

民営化前後の郵便物などの配達時間の変化や不在持戻りの対応

(1) 配達時間

郵便物・ゆうパックの配達については、日数に変化はありませんが、配達に出発する郵便局が変更になったり、1人の配達担当者の配達エリアが変更になったこと等により、個々のお客さままでみると、1日の中で、配達に伺う時間は、早くなったり、遅くなったり変化しました。

(2) 不在持戻り郵便物などのお受取り

不在で持ち戻った郵便物・ゆうパックの再配達や窓口でのお受取りは、次のとおり変わりました。

項目	集配拠点の再編前 ※	集配拠点の再編後																						
① 再配達の受け付け	配達した郵便局で、再配達の依頼を受け付け	受付担当者を配置している大規模な郵便局で、再配達の依頼を集中して受け付け																						
② 窓口での受取り	事前に連絡することなく、配達した郵便局の窓口でのお受取りが可能。 ※ 事前連絡でご希望郵便局での受取りも可能。	事前にご連絡をいただき、ご希望の郵便局でお受取り。																						
③ 窓口取扱時間 (小規模郵便局)	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>郵便窓口</th><th>時間外窓口</th></tr></thead><tbody><tr><td>平日</td><td>9:00～17:00</td><td>8:00～9:00 17:00～18:00</td></tr><tr><td>土曜</td><td>取り扱わない</td><td>9:00～15:00</td></tr><tr><td>日・祝日</td><td>取り扱わない</td><td>9:00～12:30</td></tr></tbody></table> ※ 郵便局により異なります。	区分	郵便窓口	時間外窓口	平日	9:00～17:00	8:00～9:00 17:00～18:00	土曜	取り扱わない	9:00～15:00	日・祝日	取り扱わない	9:00～12:30	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>郵便窓口</th><th>時間外窓口</th></tr></thead><tbody><tr><td>平日</td><td>9:00～17:00</td><td rowspan="3">廃止</td></tr><tr><td>土曜</td><td>取り扱わない</td></tr><tr><td>日・祝日</td><td>取り扱わない</td></tr></tbody></table> ※ 郵便局により異なります。 ※ 時間外窓口で取り扱っていた引受け、留置郵便物の交付、切手類販売につき、集配担当者が土曜、日・祝日を含め、集荷、再配達、切手類販売という形で対応しています。	区分	郵便窓口	時間外窓口	平日	9:00～17:00	廃止	土曜	取り扱わない	日・祝日	取り扱わない
区分	郵便窓口	時間外窓口																						
平日	9:00～17:00	8:00～9:00 17:00～18:00																						
土曜	取り扱わない	9:00～15:00																						
日・祝日	取り扱わない	9:00～12:30																						
区分	郵便窓口	時間外窓口																						
平日	9:00～17:00	廃止																						
土曜	取り扱わない																							
日・祝日	取り扱わない																							

※ 「集配拠点の再編」とは、民営化に向け、平成18年9月から平成19年3月までの間に集配拠点を集約したもの。

ゆうパック運賃・料金の変化

ゆうパックの運賃・料金については、他の宅配便事業者と同様、一般のお客様に適用する基本運賃のほか、大口のお客様と個々に調整して契約を締結している特約運賃があります。

● 基本運賃

民営化以降、チルド料金の重量制からサイズ制への移行など一部料金体系の変更はしておりますが、2014年4月の消費税率の改定に伴う運賃の変更を除いて、基本運賃の変更はしておりません。

■ ゆうパック基本運賃表

あて先	サイズ	60サイズ	80サイズ	100サイズ	120サイズ	140サイズ	160サイズ	170サイズ
県内		610円	810円	1,030円	1,230円	1,440円	1,650円	1,750円
第1地帯		710円	930円	1,130円	1,340円	1,540円	1,750円	1,950円
第2地帯		810円	1,030円	1,230円	1,440円	1,650円	1,850円	2,060円
第3地帯		930円	1,130円	1,340円	1,540円	1,750円	1,950円	2,160円
第4地帯		1,030円	1,230円	1,440円	1,650円	1,850円	2,060円	2,260円
第5地帯		1,130円	1,340円	1,540円	1,750円	1,950円	2,160円	2,370円
第6地帯		1,230円	1,440円	1,650円	1,850円	2,060円	2,260円	2,470円
第7地帯		1,340円	1,540円	1,750円	1,950円	2,160円	2,370円	2,570円

※「県内」とは、同一都道府県内のみにおいて引き受けおよび配達を行なうものをおいいます。

運賃割引名称	内容
持込割引	事業所において差し出した場合、1個につき100円を割引
同一あて先割引	前回の差し出しと同じあて先に差し出した場合、1個につき50円を割引
複数口割引	同じあて先に複数個差し出した場合、1個につき50円を割引

※ 同一あて先割引と複数口割引は併用できません。どちらの適用条件も満たす場合には、複数口割引のみを満たすものとします。

● 大口のお客様への特約運賃の適用

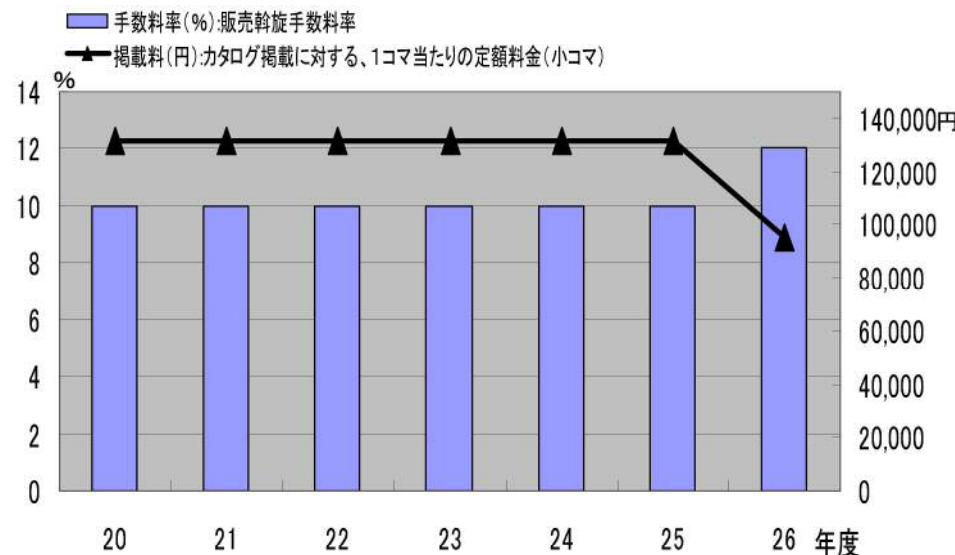
お客様の年間の荷物の差出予定個数、サイズ、あて地、引受にかかるオペレーションなどを踏まえ、個々に特約運賃を設定しております。

当初の想定と差出個数が異なった場合などは、隨時、取引条件の見直しなどを図っております。

ふるさと小包（全国版）の手数料

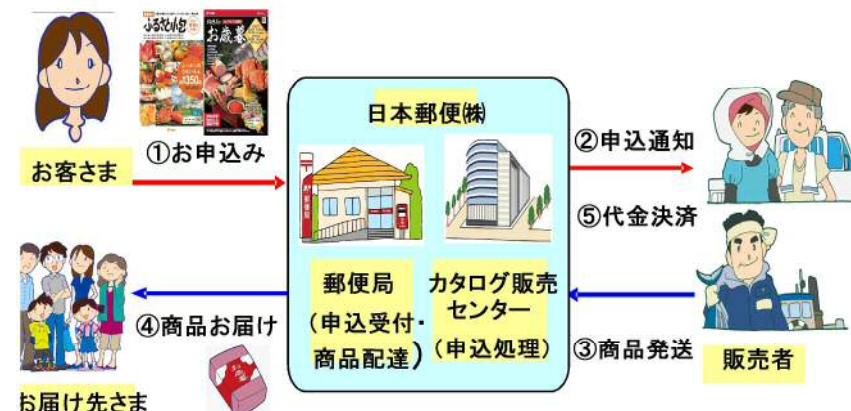
ふるさと小包（全国版）の手数料の推移

- ふるさと小包（カタログ販売）は、（財）ポスタルサービスセンターから事業を承継（譲受）し、民営化後、日本郵便の新規ビジネスとして立ち上げたもの
- 商品供給者は、日本郵便が行う販売斡旋に対する手数料及びカタログ掲載料を負担
- これらの手数料について、平成20年度から平成25年度までは変更なし。なお、平成26年度は、販売1個当たりで負担する斡旋手数料を見直し、固定費であるカタログ掲載料を減じた



(参考) ふるさと小包ビジネスモデル

- 全国の郵便局、郵便局のネットショップで取扱い
- ふるさとの味を全国へお届け



貯金預払い等の代理人の取扱い

- 貯金の預入や払戻し等の手続は、代理人に委任することができます。※この場合、各手続きにおいて必要な書類に加え、名義人が代理人に当該手続を委任した旨を記載した委任状を提出いただきます。
なお、名義人と来局者の証明書類があり、同居の親族(配偶者又は一親等)から請求の場合は、委任状がなくても100万円以内の払戻しができます。
※成年後見人制度の利用者等については、一定の書類を提出いただくことにより、名義人に代わり継続的に各種請求を行うことができるようになります。
- このほか、
 - ・金融商品を扱う渉外社員配置局では、事前にご連絡をいただいた上で、ご自宅等に郵便局社員が伺い、貯金や保険などの手続きを行っております。
 - ・高齢などのため、郵便局の窓口においていただくことができないお客さまは、所定の手続を行うことで、年金や 恩給をご自宅までお届けするサービス（年金配達サービス）をご利用いただくこともできます。